

トピックス

令和5年度九州・沖縄産業技術オープンイノベーションデーで講演

令和5年10月5日（木）、佐賀県鳥栖市民文化会館にて開催された経済産業省九州経済産業局・産業技術総合研究所九州センター（以下、「産総研」という。）主催による「九州・沖縄産業技術オープンイノベーションデー」に参加し、特別講演として、「オープンイノベーションによる既存技術の拡大と新規事業の創造」について当社技術開発センター長が講演しました。また、ポスター展示にも出展し、当社のオープンイノベーションを活用した成果の事例を紹介しました。

本イベントは九州・沖縄各県の公設試験研究機関（以下、「公設試」という。）や産総研の最先端技術や企業と公設試等との共同研究成果等の情報を積極的に発信し、産業競争力の強化に貢献する地域イノベーションの創出を目的としており、13回目となる今年度は4年ぶりのリアル開催となりました。来場者は約250名で、官公庁関係者、産総研及び公設試関係者、さらに各県の企業関係者が参加し、情報交流会もあり活発な情報交換が行われました。

当社の講演では、創業からこれまでの技術開発の歴史、オープンイノベーションや国、県等の助成金を活用した技術開発の事例紹介と商品化による当社事業拡大への貢献、過去の技術開発における成功や失敗の事例、さらには今後の開発方針や開発の仕組み改善などを紹介しました。講演後は、当社の開発内容や補助金活用例に関して興味を持っていただき、ポスター展示のブースにて多くのご質問やご意見を頂きました。

また、ポスター展示では、光触媒事業で好評発売中の空気清浄機2機種を展示すると共に、鉄鋼事業で基礎研究中の SiC セラミックス材料と新環境事業にて開発中の円筒型太陽光発電デバイスの技術紹介を行いました。

今回、多くの方に当社のオープンイノベーションへの取組みに加え、当社の既存事業分野と今後の開発分野に関心を持っていただき、研究開発型企業として知名度向上を図ることができました。ご来場者様より頂いたご意見等を今後の技術開発に活かし、引き続き早期事業化を進めてまいります。

今井 愛（開発管理室）



中山センター長による特別講演



展示ブース